子機取扱説明書

＜オプションサウンドユニット SH200-J-S＞

※ ご使用にあたっては、緊急地震速報受信装置「DPASS SH200-J(親機)」が
　必要です。

本製品は親機からの信号を受け同内容の予報を行うものです。
ご使用の環境において周辺の電子製品の状態によっては電波の到達に支障が生じる場合があり親機からの信号を受信できない場合がございます。
あらかじめご了承ください。

Rev. 071101-01

目 次

■ 安全にお使いいただくために

本取扱説明書には、本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。本製品をお使いになる前に、本取扱説明書を熟読してください。特に「安全上のご注意」をよくお読みになり、理解されたうえで本製品をお使いください。また、本取扱説明書は本製品を使用中いつでもご覧になれるよう大切に保管してください。

◆ 保証書について

- ●保証書は、必ず必要事項を記入し内容をよくお読みください。その後、大切に保管してください。
- ●修理を依頼される場合には、必ず保証書をご用意ください。
- ●保証期間内に、正常な使用状態で故障した場合は、無償で交換いたします。
- ●保証期間内であっても、保証書の提示がない場合や天災あるいは無理な使用による故障の場合などには交換いたしかねますことをご了承ください。

（詳しくは、保証規定をご覧ください）

◆ 本製品の用途について

本製品は、一般事務所用、家庭用などの一般用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。
ハイセイフティ用途とは、以下の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途を言います。

- ● 原子力施設における核反応制御航空交通管制、大量運送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器など。

◆ 注意

本製品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本製品をラジオやテレビ受信機に近接して使用すると、受信障害を引き起こすことがあります。

本製品は、取扱説明書に従って正しく取り扱ってください。

本製品には有寿命部品が含まれています。
製品に使用しているアルミ電解コンデンサーは、寿命が尽きた状態で使用し続けると、電解液の漏れや枯渇が生じ、異臭の発生や発煙の原因となる場合がありますので、早期の交換をお勧めします。

部品の交換は、当社の定める補修用性能部品単位での修理による交換となります。

部品の交換は、当社の定める補修用性能部品単位での修理による交換となります。

本製品の使用環境は、温度0〜40℃(動作時)、温度−10〜60℃(非動作時)・湿度10〜80%RH(ただし、結露しないこと)

本製品の構成部品(プリント基板など)には、微量の重金属(鉛、クロム、水銀)や化学物質(アンチモン、シアン)が含有されています。

本製品は、落雷などによる電源の瞬時電圧低下に対し、不具合を生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお薦めします。

■ この取扱説明書の表記について

◆ 電源プラグとコンセント形状の表記について

本製品に添付されているACアダプターの電源プラグは「平行2極プラグ」です。
本書では「電源プラグ」と表記しています。
接続先のコンセントには「平行2極プラグ(125V15A)用コンセント」をご利用ください。本書では「コンセント」と表記しています。

◆ 安全にお使いいただくための絵記号について

本取扱説明書では、いろいろな絵記号を使っています。これは本製品を安全に正しくお使いいただき、ご利用のお客様自身や他の人々に加えられる恐れのある危害や損害を未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、お読みください。この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、および物的損害のみが発生する可能性があることを表しています。

警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを表しています。

注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、および物的損害のみが発生する可能性があることを表しています。

また、危害の内容がどのようなものかを表すために、前ページの絵記号と同時に次の記号を使っています。

⚠で表した記号は、警告・注意を促す内容であることを告げるものです。
その横には、具体的な警告内容が示されています。

⃠で表示した記号は、してはいけない行為(禁止行為)であることを告げるものです。その横には、具体的な禁止内容が示されています。

❶で表示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。
その横には、具体的な指示内容が示されています。

◆ 異常や故障のとき

本製品から発熱や煙、異臭や異音がするなどの異常が発生した場合は、すぐにACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いてください。
その後、異常な現象がなくなったことを確認して、お問合せ窓口にご連絡ください。
異常状態のまま使用すると、感電・火災の原因となります。

本体の内部に水などの液体や金属片などの異物が入った場合は、すぐにACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いてください。
その後、異常な現象がなくなったことを確認して、お問合せ窓口にご連絡ください。
異常状態のまま使用すると、感電・火災の原因となります。

ACアダプターの本体やケーブル、電源コード、電源プラグが傷ついている場合は使用しないでください。
感電・火災の原因となります。

◆ 設置されるとき

警告

使用できる電源は交流100Vです。
それ以外の電圧では使用しないでください。
電圧の大きさにより内部が過熱したり、劣化して感電・火災の原因になります。

同じコンセントに多数の電源プラグを接続するタコ足配線はしないでください。
コードやコンセントが過熱し、火災の原因になるとともに、電力使用量オーバーでブレーカーが落ち、ほかの機器にも影響を及ぼします。

梱包に使用している袋類は、お子様の手の届くところに置かないでください。
口に入れたり、頭にかぶったりすると窒息の原因となります。

1 安全上のご注意

注意

振動している場所や傾いた場所などの不安定な場所に置かないでください。
本製品が落下して、けがの原因となります。

本製品を移動する場合は、必ずACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いてください。
また、接続されたケーブルなども外してください。作業は足元に十分注意して行なってください。
ACアダプターの電源コードが傷つき、感電・火災の原因となったり、本製品が落下したり倒れたりして、けがの原因となることがあります。

◆ ご使用になるとき

警告

濡れた手でACアダプターの電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。

ACアダプターの電源プラグにドライバーなどの金属を近づけないでください。
感電・火災の原因となります。

ACアダプターは、次のことに注意してお取り扱いください。
感電・火災もしくは発熱によるやけどの原因になることがあります。

- 絶対に分解しないでください。
- 浴槽、洗面台、台所の流し台、洗濯機など、水を使用する場所のそば、湿気の多い地下室、水泳プールのそばやほこりの多い場所で使用しないでください。
- 水に濡らしたり、濡れた手で触れないでください。
- 布団の上や中など熱がこもるような環境で使用したり、放置したりしないでください。
- 上に物を置かないでください。
- 必ず付属のコードセット(電源コード)を使ってください。
- 他の機器に使用しないでください。

マニキュア、ペディキュアや除光液など揮発性の液体は、本機器の近くで使わないでください。
本機器の中に入って引火すると火災の原因になります。

安全上のご注意

浴槽、洗面台、台所の流し台、洗濯機など、水を使用する場所のそば、湿気の多い地下室、水泳プールのそばやほこりの多い場所では使用しないでください。
電気絶縁の低下によって感電・火災の原因となります。
本体内部にほこりがたまることによって、精密部品の冷却を妨げ、故障ややけどの原因になります。

本製品の上や周りに、花びん・コップなど液体の入ったものを置かないでください。
水などの液体が本製品の内部に入って、感電・火災の原因となります。

コネクタなどの開口部から、本製品の内部に金属物や紙などの燃えやすいものを差し込んだり、入れたりしないでください。
感電・火災の原因となります。

取り外したキャップなどの部品は、小さなお子様の手の届かないところに置いてください。
誤って飲み込むと窒息の原因となります。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。

雷が鳴り出したら、本体やケーブル類に触れないでください。
感電・火災の原因となります。
雷が鳴り出しそうなときは、ACアダプターやケーブル類を取り外し、雷が止むまで取り付けないでください。

添付もしくは指定された物以外のACアダプターや電源コードを本製品に使ったり、本製品に添付のACアダプターや電源コードを他の製品に使ったりしないでください。
感電・火災の原因となります。

ACアダプター本体に電源コードをきつく巻きつけるなどして、根元部分に負担をかけないでください。
電源コードの芯線が露出したり断線したりして、感電・火災の原因となります。

本製品をお客様ご自身で修理・分解・改造しないでください。
感電・火災の原因となります。修理や点検などが必要な場合は、お問合せ窓口にご連絡ください。

ACアダプターの電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、必ず電源プラグを持って抜いてください。
電源コードや電源プラグが傷つき、感電・火災の原因となります。

注意

本製品の上に重いものを置かないでください。
故障・けがの原因となることがあります。

本製品を調理台や加湿器のそば、ほこりの多い場所などで使用したり、置いたりしないでください。
感電・火災の原因となることがあります。

音量を下げすぎないでください。
小さい音量に設定していると地震警報が聞こえない原因となることがあります。

本製品を直射日光が当たる場所、ストーブのような暖房器具のそばで使用したり、置いたりしないでください。
感電・火災の原因となることがあります。また、破損や故障の原因となることがあります。

使用中の本体やACアダプターを布などで覆ったり、包んだりしないでください。
内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

1 安全上のご注意

◆ ご使用になるとき

警告

ACアダプターや電源プラグはコンセントから時々抜いて、コンセントとの接続部分およびACアダプターと電源コードの接続部分などのほこりやゴミを乾いた布でよく拭き取ってください。

ほこりがたまったままの状態で使用すると、感電・火災の原因になります。
電源プラグは次のようにしないと、トラッキングの発生や接触不良で過熱し、火災の原因となります。

- 電源プラグは、根元までしっかり差し込んでください。
- 電源プラグは、ほこりや水滴が付着していないことを確認してから差し込んでください。付着している場合は、乾いた布などで拭き取ってから差し込んでください。
- グラグラしないコンセントを使ってください。

本製品の各種端子には弊社または販売元が指定したケーブル、コネクタ以外の物は差し込んだり、挿入しないでください。

故障、感電・火災の原因となります。

温度差のある場所への移動

移動する場所間で温度差が大きい場合は、表面や内部に結露することがあります。結露した状態で使用すると、発煙、感電・火災の原因となります。
使用する場所で、数時間そのまま放置してからご使用ください。

目的以外の使用

踏み台やブックエンドなど、本来の目的以外に使用しないでください。
壊れたり、倒れたりし、けがや故障の原因となります。

信号ケーブルについて

- ケーブルは足などに引っかけないように、配線してください。
  足を引っかけると、けがや接続機器の故障の原因になります。
  また、大切なデータが失われるおそれがあります。
- ケーブルの上に重量物を載せないでください。また、熱器具のそばに配線しないでください。ケーブル被覆が破れ、接続機器などの故障の原因になります。

電波障害について
ほかのエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響をおよぼすことがあります。特に近くにテレビやラジオなどがある場合は、次のようにしてください。
・テレビやラジオなどからできるだけ離す
・テレビやラジオなどのアンテナの向きを変える
・コンセントを別にする

心臓ペースメーカーを装着時の使用
心臓ペースメーカーの装着部分から22cm以上離してご使用ください。
電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。

◆ 緊急地震速報とは

- まず地震の揺れの仕組みは地震が発生するとP波(初期微動)およびS波(主要動)と呼ばれる2つの波が地中を伝播します。この波の伝播速度はP波のほうがS波より速いため、初めにP波が伝わり、それから「主要動」と呼ばれる大きな揺れをもたらすS波が伝わってきます。

- 日本全国にある約1,000ヵ所の地震計を利用し、地震発生時には震源に近い観測点(地震計)でこのP波をとらえます。そのデータから直ちに震源(経度・緯度)、地震の規模(マグニチュード)を推定し、これを情報として迅速に利用者に提供するシステムを「緊急地震速報」と言います。

- 本製品はこの情報を受信し、設置している地点の各種情報(経度、緯度、地盤増幅率)をもとに実際に起こる地震の大きさ(震度)と到達までの時間を予測演算し予報を行ないます。

※地盤増幅率とは・・・表層地盤の構造(硬さ)をもとに揺れの伝わる割合を表すものです。

- システム上、予報が実際の地震到達に間に合わなかったり、予測数値に誤差が生じたり、また誤報を受信する場合がありますので、予めご了承ください。

◆緊急地震速報の発報条件

- 気象庁の多機能型地震計設置のいずれかの観測点において、P波またはS波の振幅が100ガル以上となった場合。(※1)
- 解析の結果、震源・マグニチュード・各地の予測震度が求まり、そのマグニチュードが3.5以上、または最大予測震度が3以上である場合。なお、この基準は変更する場合があります。(※2)

(※1) 1点の観測点のみの処理結果によって緊急地震速報を発信した後、所定の時間が経過しても2観測点目の処理が行われなかった場合はノイズと判断し、発表から数秒～10数秒程度でキャンセル報を発信します。島嶼部など観測点密度の低い地域では、実際の地震であってもキャンセル報を発信する場合があります。なお、この場合には、キャンセル報の発信までに30秒程度がかかることがあります。
(※2) マグニチュード6.0未満、かつ最大予測震度が5未満の場合には、参考情報として発表します。

本製品は、お客様の地震による被害を極力少なくするためのものであり、お客様の財産や命を守るためのものではありません。実際に地震が発生した時のために、避難経路などを確認し、日頃から地震対策を十分に行なってください。

本製品のご使用にあたっては、緊急地震速報送信装置「ＤＰＡＳＳ(親機)」が必要です。親機のRF出力が「ON」に設定されていることが必要です。

ご使用の家庭内環境において一般家電製品(電子レンジなど)の状態によっては、電波の到達に支障が生じる場合があり、親機からの信号を受信できない場合がございます。これによって発生したいかなる損害に関して販売元は一切の責任を負いません。

◆ 地震発生時の定義とその状況

● 震度０
人は揺れを感じない。

● 震度1（微震）
屋内にいる人の一部が、わずかな揺れを感じる。

● 震度2（軽震）
屋内にいる人の多くが、揺れを感じる。眠っている人の一部が、目を覚ます。
電灯などのつり下げ物が、わずかに揺れる。

● 震度3（弱震）
屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。恐怖感を覚える人もいる。
棚にある食器類が、音を立てることがある。

● 震度4（重震）
かなりの恐怖感があり、一部の人は、身の安全を図ろうとする。
眠っている人のほとんどが、目を覚ます。
つり下げ物は大きく揺れ、棚にある食器類は音を立てる。
歩いている人も揺れを感じる。

● 震度5弱（強震）
多くの人が、身の安全を図ろうとする。一部の人は、行動に支障を感じる。
つり下げ物は激しく揺れ、棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。
窓ガラスが割れて落ちることがある。電柱が揺れるのがわかる。補強されていないブロック塀が崩れることがある。

● 震度5強（強震）
非常な恐怖を感じる。多くの人が、行動に支障を感じる。
棚にある食器類、書棚の本の多くが落ちる。
補強されていないブロック塀の多くが崩れる。据え付けが不十分な自動販売機が倒れることがある。多くの墓石が倒れる。自動車の運転が困難となり、停止する車が多い。

● 震度6弱（烈震）
立っていることが困難になる。固定していない多くの重い家具が移動、転倒する。地割れや山崩れなどが発生することがある。
かなりの建物で壁のタイルや窓ガラスが破損・落下する。

● 震度6強（烈震）
立っていることができず、はわないと動くことができない。多くの建物で壁のタイルや窓ガラスが破損・落下する。補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。

● 震度7（烈震）
揺れに翻弄され自分の意志で行動できない。ほとんどの家具が大きく移動し、飛ぶものもある。
大きな地割れ、地すべりや山崩れが発生し、地形が変わることもある。

◆ 日ごろからの対策

地震は、いつどのような規模で起こるかわかりません。
せっかくの緊急地震速報も、事前の準備ができていなければ利用価値が半減してしまいますので以下を参考に、お客様自身で事前の準備を十分に行なってください。

● 家具が倒れたり、上にあるものが落ちたりすると、けがをするばかりでなく、避難時の障害にもなります。
市販の固定器具などを利用し、家具の固定・転倒防止をしておきましょう。
また、棚の上のものは容易に落下しないようにしておきましょう。

● 寝室など常時いるような場所は、倒れやすいものを置かず、避難経路を確認しておき、非常時はすぐに避難できるようにしておきましょう。また、近くに靴やスリッパを常備しておきましょう。

● 非常時の用意
消火器・ハンマー等、避難経路の確保に必要なものは、すぐに取り出せる所にひとまとめにしておきましょう。

● 非常時の持ち出し品の用意
食料品関係・貴重品・衣類・靴・防災用品・照明器具・医療用品・携帯電話・簡易充電器なども、すぐに持ち出せるようにまとめておきましょう。

● 非常時の避難経路や避難場所を決めておきましょう。

◆ 実際に地震が発生した場合の行動要領

●緊急地震警報の受信時、および地震発生時

まずは身の安全の確保
倒れやすい家具などから離れ、丈夫なテーブル・机の下に隠れてください。

火元の始末（そばに居る場合）
ガスコンロなどの火を止める。また、電熱ヒーターなどの熱源となる機器の電源も切ってください。

●地震発生後(揺れが収まったら)

避難経路(出口)の確保

避難を開始
ガスの元栓を閉め、ブレーカーも切ってください。
家に避難先や安否情報をメモしたものを残していくようにしてください。
避難は、必ず徒歩で行ない、車などの使用は避けてください。
割れたガラスなどに注意してください。また、漏電・ガス漏れにも注意してください。

火の始末
火が出ているのであれば、すぐに初期消火してください。
一人で手に負えないようであれば、すぐに近所に協力を求めるようにしてください。

家族および周りの人の無事を確認

正しい情報収集
デマ情報に惑わされず、テレビ・ラジオ等で正しい情報を得て、的確に行動するようにしてください。

余震に注意
比較的大きな地震が発生すると、その近くで最初の地震より小さな地震が発生します。
この地震のことを「余震」と言います。大きな地震が収まったからといって、倒れやすいもののそばに近寄ったりしないでください。

2 ご利用になる前に

■ 梱包内容の確認

● 以下に梱包品の一覧を表示します。開封時に内容を確認してください。

● 本体x1個

● スタンド後部x1個

● スタンド土台x1個

● ACアダプターx1個

● 壁掛け用ブラケットx1個

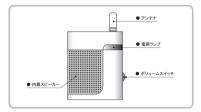
● バーコードラベルx2枚

●壁掛け用ねじx3本

● スタンド用ねじx3本

● コード固定具（樹脂製）

●取扱説明書兼保証書（本書） x1冊

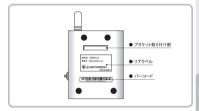
■ 各部の名称（前）

◆ 電源ランプ
ACアダプターからの通電により点灯します。
また、通信異常時と地震発生時に点滅します。

◆ 内蔵スピーカー
親機から送信される電波により、予報を発報します。

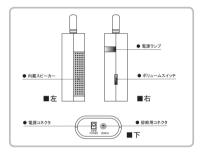
◆ アンテナ
親機から地震の予報信号を受信します。
親機のRF出力が「ON」に設定されている事が必要です。

◆ ボリュームスイッチ
予報の音量を調整します。
このボリュームスイッチを上下に回すことにより、レベル0～10までの間で音量を調整できます。
なお、このボリュームスイッチをまっすぐ5秒長押しすると、登録された親機のIDを取り消し、再度一番近い場所にある親機のIDを取得します。

※お子様がボリュームスイッチを頻繁に押し続けないようご注意ください。親機からの予報を受信しなくなる恐れがあります。

■ 各部の名称（後）

◆ ブラケット取り付け部
同梱の壁掛け用ブラケットまたは、スタンドを固定します。

◆ リアラベル・バーコード
本製品の型番やシリアル番号などが記載されています。

■ 各部の名称（左、右、下）

◆ 電源コネクタ

本機器専用のACアダプターを接続します。

◆ 診断用コネクタ

端末診断のための端子です。（お客様ではご利用できません）

※ 診断用コネクタにイヤフォン等を挿入しないでください。
故障の原因となることがあります。

■ 機器の設置方法-1

◆ 親機ID登録と予報テスト

① 用意してある親機に電源を入れます。

② 親機が正常に通信して現在の時間を表示していることを確認し、親機から約30cm～50cm離れた場所で、付属のACアダプターをサウンドユニットの電源コネクタに接続してください。

③ 初回、電源コネクタ接続後約3～5秒後に電源ランプが点滅します。

④ 親機の認識が正常にできると、電源ランプの点滅が点灯に変わります。

⑤ 点灯になったことを確認してから、親機の「設定」画面で「テスト」を実行して、予報が同時に鳴ることを確認してください。

⑥ サウンドユニットの電源を抜き、ご希望の場所へ設置してください。
もう一度、親機から「テスト」を実行して、親機の予報と同時に予報が鳴ることを確認してください。

※ 親機の「テスト」の操作については、親機の取扱説明書の「6章.予報テスト(P.36)」を参照してください。

● 親機からの「テスト」と同時に発報しない場合は、まず親機を基本画面(現在の時間を表示)に戻っていることを確認してから、サウンドユニットのボリュームスイッチをメロディが鳴るまで約5秒長押しします。その後、上記②の操作からもう一度お試しください。

● 本製品は停電などに備えACアダプターを外してもしばらくの間、動作するようになっていますので、すぐに電源は切れません。

■ 機器の設置方法-2

付属の壁掛け用ブラケットまたは設置用スタンドを利用し、落ちたり倒れたりしないように確実に設置してください。

● スタンドの組立
サウンドユニットをテーブルなどに置く場合は、同梱しているスタンド土台の上にスタンド後部を立たせてプラスドライバーを使って土台の下面からねじで確実に固定します。
その後、サウンドユニットを固定し、下面の配線を整理します。

※ スタンド後部の差し込みが不十分であったり、ねじをしめすぎると、ねじ穴が破損し固定できなくなりますので注意してください。

※ スタンド組立後、土台に電源ケーブルを通し、サウンドユニットに接続してスタンド後部に掛けて固定してください。

● 壁掛け用ブラケットの固定
サウンドユニットを壁に掛ける時は、同梱の「壁掛け用ブラケット」を両面テープと2本のねじでしっかり壁に固定した後、サウンドユニット後面のブラケット取り付け部を掛けてください。

■「ボリューム」の設定

◆ 現在のボリュームを確認したい時
スイッチをまっすぐ軽く一回押します。

◆ ボリュームを上げたい時
スイッチを軽く上の方向に回します。

◆ ボリュームを下げたい時
スイッチを軽く下の方向に回します。

※ ボリュームは0～10の範囲で調整できます。

※ ボリュームが0の時、スイッチを下に回すと、「ゼロ」と音声で知らせます。
ボリュームが10の時、スイッチを上に回すと、「ジュウ」と音声で知らせます。

■ 親機のID再登録

子機の数を増やしたり親機の不具合などで機器を取り替えたりした時は、次の手順で親機のIDを再登録してください。

◆ 登録したIDの削除・再登録

① 親機の電源を入れて、基本画面が表示されていることを確認します。

② 親機のそばでサウンドユニットの電源を入れます。

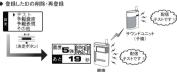
※ 再登録の時は親機と子機(サウンドユニット)の間の距離を30cm以内にしてください。
※ 親機が複数ある場合、他の親機は電源をOFFにしてください。

③ サウンドユニットの電源ランプがONになった後、ボリュームスイッチをまっすぐ5秒長押ししてください。約5秒でメロディとともにIDが削除されます。

※ IDが削除されると、電源ランプが2秒間隔で点滅します。

④ 約2分以内に、サウンドユニットが自動的に一番近くにある親機のIDを登録します。
登録が完了すると、電源ランプが点灯に変わります。

※ 近くで他の親機が動作している場合などの理由でうまく登録できない場合は、IDを登録したい親機に子機を近づけ、もう一度上記の②の操作からやり直してください。

◆ 登録したIDの削除・再登録

親機の操作方法については、親機の取扱説明書の「6章.予報テスト(P.36)」を参照してください。

■ トラブルシューティング

◆ 電源を入れても電源ランプが点灯しません。

① ACアダプターが3SOFT純正品かお確かめください。
② ACアダプターがコンセントに正しく接続されているかお確かめください。
③ ACアダプター接続後、電源ランプ点灯まで3〜5秒かかります。
※ ACアダプターはAC 100V、60/50Hz専用です。
※ 変圧機等をご使用の場合、その機器の仕様をもう一度お確かめください。

※ 近くで他の親機が動作している場合などの理由でうまく登録できない場合は、IDを登録したい親機に子機を近づけ、もう一度上記の②操作からやり直してください。

◆ 電源ランプの点滅が止まりません。

① 親機のIDが登録されていない場合、電源ランプは2秒間隔で点滅します。
親機のIDを登録してください。（親機の取扱説明書の「4章.機器の設定と接続（P.36）」参照してください）
② 地震予報を発報している時は、0.5秒間隔で点滅し、予報中であることをお知らせします。

◆ 予報が途中で止まります。

ACアダプターが正しく接続されているか、お確かめください。
※ 本製品は、停電などに備え、電源がOFFになった後もしばらく動作するようになっています。

◆その他

その他の疑問点や本機器の不具合がありましたら、下記にお問い合わせください。
● お問い合わせの際は必ず、お客様が使用している機器のシリアル番号（本体裏側のバーコードに記載）をお伝えください。

株式会社ドリームウェア
TEL：044-931-4820
（平日 10：00〜17：00 ※土・日・祭日・年末年始を除く）

保証規定

1. 保証期間内に、正常な使用状態において、製造上または部品が原因で異常が発生した場合には、弊社の責任において保証します。

2. 保証期間内に異常が発生し検査が必要となった場合は保証書をご提示のうえ、お問合せ窓口にご依頼ください。

3. 検査ご依頼時の脱着作業費、それらに伴う交通費および送料等の諸経費は、お客様のご負担となります。また、検査や保証修理等で使用できない期間、地震速報を受信できなかったことを原因とする一切の損害費用の補償はしません。

4. 本製品は、登録した場所に設置した場合のみ上記事項に定めた保証をします。
   また外部制御機器の間違った取付や、その他の改造等をした場合は保証対象外となります。

5. 下記の事項については保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

   ① 親機の登録が行なわれていない場合、および、本保証書のご提示がない場合。
   ② 保証書の所定事項の未記入、または字句を書き換えられた場合。
   ③ 取扱説明書に記載された内容とは異なる方法で使用した場合の、作業上の事故・故障および損傷。
   ④ 取扱説明書に記載されている、注意事項の不徹底により発生した場合の、作業上の事故・故障および損傷。
   ⑤ ご使用上の誤り(水などの液体こぼれ、落下、水没等)または改造し設置した場合の故障および損傷。
   ⑥ 本製品と併用して使う外部制御機器の異常が原因による、故障および損傷。
   ⑦ 使用により生じた傷や塗装などの外見上の変化、および化学薬品の付着による表面処理の変化、および変質。
   ⑧ 親機を登録した以外の場所に設置している場合。
   ⑨ お買い上げ後の輸送や移動時の落下・衝撃などのお取扱いが不適切なために生じた事故および損傷。
   ⑩ 火災・地震・風水害・落雷その他の天変地異、および公害・煙害・異物混入・塩害・盗難・事故などによる故障および損傷。
   ⑪ 有寿命部品や消耗品の自然消耗、腐耗、劣化等により部品の交換が必要になった場合。
   ⑫ 故障および損傷原因が製品以外にある場合。
   ⑬ 消耗品および付属品。
   ⑭ 上記以外で弊社の責に帰することができない原因により生じた故障および損傷。

6. 本製品に対する保証は前記の範囲に限られます。本製品の故障に起因する他への影響(本製品以外の事故・損傷や、地震速報を受信できなかったことによる損失等)に付きましては一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

7. 本保証書は、日本国内において使用することのみ有効です。

   This warranty is valid only in Japan.

保証規定

■ご注意

- 保証書、バーコードラベルは、いかなる場合においても再発行いたしませんので、紛失なさらないように大切に保管してください。
- 本製品に関しては保証期間中においても出張修理は行ないません。
- 本保証書は、登録されたお客様に対してのみ有効となります。そのため、個人情報も記載されておりますので、保証書の保管はお客様の責任において行なってくださいますようお願いします。
- 本保証書は、本保証書に記載された内容により、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 本製品の仕様、改良等により予告なく変更する場合があります。

保 証 書

本書は、記載内容の範囲で無料修理させていただくことをお約束するものです。
保証期間内に故障が発生した場合は、お問合せ窓口に修理をご依頼の上、本書をご提示ください。本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

バーコード		― この上にバーコードを貼付してください ―		
MODEL		SH200-J-S		
登録（申込）日		年　月　日		
お客様	ご住所	〒		
	設置住所	※ 設置する場所が上記と異なる場合のみ、記入してください。 〒		
	お名前		☎1	
	E-mail		☎2	
販売店	販売店（工事店）名・住所・電話番号			
保証期間		年　月　日より		1年

株式会社ドリームウェア
TEL：044-931-4820
（平日 10：00～17：00 ※土・日・祭日・年末年始を除く）

ご 注 意

■ 本書についての注意

1. 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。

2. 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一不備な点や誤りなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。

3. 本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。
また、個人としてご利用になるほかは、著作権法上、弊社に無断で使用できません。

4. 本製品の仕様、価格、外見などは予告なく変更することがあります。

5. 本製品は、日本国内での使用を前提に設計したものです。海外では使用しないでください。
本書に記載されている社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

NO.	発行年月日	版数	記載変更内容
1	2009年11月 1 日	初版	初版発行
2	2010年 4月 1 日	第2版	字句修正

◆ 機器の名称　　: サウンドユニット
◆ 品番　　: SH200-J-S
◆ 定格入力　　: 6V-800mA
◆ 消費電力　　: 250mW
◆ 寸法　　: W62mm x H79mm x D28mm（突起部除く）
◆ 重量　　: 92g
◆ 温湿度条件　　: 動作時 0〜40℃、非動作時 10〜60℃（10〜80% RH）以下 結露なきこと
◆ オプションとの通信方式　: FM 無線
◆ 使用周波数帯　　: 449.7125〜449.8875MHz
◆ 電波到達可能距離　　: 室内 約30〜50m（参考値）・・・※

※ 上記電波到達可能距離は参考値です。ご使用の環境において周辺電子製品の状態によっては、電波の到達に支障が生じる場合があり、親機からの信号を受信できない場合がございます。弊社および販売元は、これによって発生したいかなる損害に関して、一切の責任を負いません。

問合せ先

株式会社ドリームウェア

TEL：044-931-4820
（平日 10：00〜17：00 ※土・日・祭日・年末年始を除く）